

同志館だより

令和元年秋号

◆◆ 同志館 平成31年度春季昇段級審査会 段位合格者発表 ◆◆

少年部 <初段>

高落 温人	壬生	丸橋乃々佳	スイピア	野原 星花	スイピア	佐野 想汰	スイピア
-------	----	-------	------	-------	------	-------	------

少年部 <二段>

少年部<初段補>

山添 誠佳	小倉	内田 幸樹	壬生
-------	----	-------	----

一般部 <初段補>

亀山 心華	スイピア
-------	------

一般部 <初段>

光武 奈央	壬生	田中 ヤマト	壬生				
-------	----	--------	----	--	--	--	--

□ インタビュー

今回は 64 歳で空手を始められ、11 年経つ現在も練習に励まれている
スイトピア空手教室 相馬薫範さんへのインタビューです

『スイトピア空手教室に入会されたきっかけを教えてください』

64 歳になったとき、何か一つ身につけたいものを探していて、スイトピアの【空手】の文字が目に残り、やれるかなと思いました。昔から心のどこかでやりたいと思っていたのかもしれませんが。

『64 歳で空手を始められ、現在は公認三段、同志館参段を取得されています。ご苦労なされた事がありますか』

習っているとき、何も苦労はなかったです。ただ皆様方に付いて行くことが精一杯で、今もそうなのですが、習う、忘れる、またやってみるの繰り返しで今日まで来ています。

『相馬さんは練習前に走ってから来られていましたが、何かこだわりがあるのですか』

体をほぐしておかないと皆さんについていきません。せっかく習うのに、すぐに動けないのでは勿体ないと思うからです。

『同志館に入門され 11 年。相馬さんにとっての空手の位置づけは？』

自分に甘い性格できていましたので、少しでも自分に厳しく日々送ることが目標でした。今後もそれに向けて頑張りたいと思います。

『空手の魅力を教えてください』

何回やっても、誰と話をしても、一向に飽きがこないのは何なのでしょう。それに、道場に一步入るととても気持ちが良いのです。道場のキリッとした雰囲気が好きですし、私には合っているのだと思います。

『社会人として仕事をしている中で、今後どのように空手と向き合っていけますか』

私はいい加減な性格でしたが、空手を始めてから少し直ってきました。これからは社会人として又、空手に対して今少し自分に厳しくなりたいです。でも私には遠い目標です。

池本日出夫相談役が逝去

同志館宇治道場の師範として、長年子供たちの指導に携わってこられた池本日出夫師範が、6月19日にご逝去されました。池本先生の熱い指導を多くの子供たちが受け、大変お世話になりました。相談役として同志館を支えて頂き、ここに謹んで哀悼の意を表します。